

織田純一郎 （表） 小説家、政論家、小説家。嘉永四年五月二十一日  
白山城國生れ、大正八年二月二日歿（八五〇—一九一九）。舊姓大塚一若松  
一丹初、譯正義、幼名喜喜之助・幸之助。號無名氏、辨茶羅齋、鴨西漁  
史。維新後昌平學校、高知致遠館で學んだのちイギリス大仏渡り、一時  
歸國をはさむ明治十年迄滞在。十八年「大阪朝日新聞」主筆、のち新  
聞「寸鐵」を發刊と、晩年は不遇にまじつた。

譯著書、ゾヨン ミレイ著 （英） 龍動新纂冒記』全五冊（丹初純一郎名、

譯、初篇一五篇・明治十一年四月高橋源吾郎出版、高橋文策・山中市

兵衛・坂上半七發兌）、ロウド リトン作 （歐） 洲奇事花柳春話』全五冊（同、

譯、初編一ニ篇・明治十一年十月高橋源吾郎出版・坂上半七發兌、四

編・十一年一月高橋藏版・坂上半七發兌、附録・四月坂上半七出版）、

『（通） 俗日本民権真論』（同、再印行、明治十二年六月高橋源吾郎出版、

坂上半七發兌）、『治罪法註釋附録』（明治十四年十一月、第一編・

十五年七月坂上半七出版）、『（行） 幸事大阪紳士』（明治二十年二月大阪

・會版、忠雅堂・（漢） 漢田靜七・赤志忠七發兌）等。

